E　ネットワークシステムは、キャンパス情報ネットワークと各システムを結ぶネットワーク、ネットワークサービスシステム、セキュリティ対策システム、バックアップ機器等の構成を有し、全学的に十分に円滑な通信及びサービスを提供し、かつ新型ウィルスの侵入や多様な手口による不正アクセス等を防御する強固なセキュリティ機能、性能を有すること。

F　運用管理システムは、システムやネットワークの運用状況、利用状況、障害発生等を集中して監視、記録、通知できること。さらに、利用者管理を一元的に行えること。

G　効率化、省スペース化、省エネルギー化が図られ、高可用性と耐障害性が考慮されていること。

H　安定な稼働の維持と迅速な障害対応が可能な保守体制を有すること。

I　既存の資産の継承を含めシステムの円滑な移行をサポートすること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和２年10月９日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒010―8502　秋田市手形学園町１－１　図書館・情報推進課情報化推進担当主査　京　　直恵　電話018―889―2233

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和２年９月７日から令和２年10月９日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

5　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Akita University Information System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system is to provide the university's information infrastructure promoting education and research activities. The entire system should consist of an education system, a research support system, a file server and a general-purpose computing server, a backbone network system, and an administration management system.

B　The education system should contribute to all areas of education including information processing. It should support lecture courses, seminars and independent study, and consist of computers, networks, servers, user management systems, printers, backup devices peripherals and software.

C　The file server and the research support system, which are used for both education and research, should possess peripherals for sub systems to process multimedia data. They should have sufficient functions and capability.

D　The general-purpose computing server should have high-speed computing capability and a large amount of main memory to allow various computations efficiently, and also have standard programming languages and application software.

E　The backbone network system should consist of networks to connect systems to the campus information network, network service systems, systems for network security measures, and backup devices. It should sufficiently support smooth communications and services, and should also have high system security level and countermeasure capabilities to guard against unauthorized access.

F　The administration management system should have an integrated management capability, watching it to monitor record and report on the system's status, including its operation, utilization and errors. The system should also have an integrated and centralized user management capability.

G　The entire system should be designed with efficiency, space and energy conservation in mind. It should also have high availability and disaster tolerance capabilities.

H　The supplier should establish maintenance and support systems to ensure the entire system's stable operation and to provide prompt response against uncontrollable, system fault and failures.

I　A smooth transition from the present system, including the management of current resource should be facilitated.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　9 October, 2020

⑹　Contact point for the notice : Naoe Kyou, Library and Information Promotion Division, Akita University, 1―1 Tegatagakuen-machi　Akita-shi　010―8502　Japan,　TEL 018―889―2233

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和２年９月７日

国立大学法人東京農工大学学長　千葉　一裕

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第２号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　学術情報基盤システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和３年度５月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　調達するシステムは、本学の教育・研究を推進するための情報基盤システムであり、教育用計算機システム、教育研究支援システム、図書館システム、教育研究ネットワークシステム、及び運用管理システム等により構成する。

B　教育用計算機システムは、情報基礎教育を含むあらゆる分野の全学教育に資するものであり、講義、演習及び自己学習を行うための機能を有し、計算機、ネットワーク、オンデマンドプリンティング、電子メール、ユーザ認証、バックアップ、ソフトウェア等の構成を有する。また、全学的に十分なサービスを提供できる性能を有すること。

C　教育研究支援システムは、主として、教育研究活動を支援するシステムであり、サーバ、協調作業サポート、学習管理システム等の構成を有する。

D　図書館システムは、本学の図書館業務全般を行うためのもので、Webベースのシステムとすること。

E　教育研究ネットワークシステムは、調達システムを構成するネットワーク、基幹ネットワークとの連携ネットワーク、ネットワークサービスシステム、統合認証システム、セキュリティ対策システム、バックアップ機器等の構成を有し、全学的に十分に円滑な通信及びサービスを提供すること。

F　運用管理システムは、システムやネットワークの運用状況、利用状況、障害発生等を集中して監視、記録、通知できる機能を有すること。また、人事、学務等の学内情報源と連携し、認証等、調達システムが要するシステム情報の生成と利用者管理を一元的に行えること。

G　全ての機器やＯＳ、アプリケーション等のセキュリティ対策が万全であること。

H　全てのシステムは、クラウドシステムの積極的な利用が可能であること。学内に設置する機器は、省力化運用、省エネルギー運用、縮小運用が可能であること。

I　本システムは、システム利用・運用に必要なマニュアル、文書等を備えること。

J　システム供給者は、システム障害に迅速かつ的確に対処できる体制及び恒常的なサポート体制を有すること。また、システムの円滑な移行やその後の運用をサポートすること。